

平成25年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査  
 調査媒体:底質(pg/g-dry)  
 地方公共団体:宮崎県  
 調査地点:大淀川河口(宮崎市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	87	13	44
[1-1] モノクロロビフェニル類	1.0	0.2	0.4
[1-2] ジクロロビフェニル類	tr(7)	3	10
[1-3] トリクロロビフェニル類	10	3	10
[1-4] テトラクロロビフェニル類	24	2	7
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (# 77)	0.4	0.1	0.3
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (# 81)	nd	0.08	0.20
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	28	2	7
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (# 105)	1.9	0.15	0.45
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 114)	tr(0.1)	0.1	0.3
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 118)	4.4	0.3	0.9
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 123)	tr(0.11)	0.08	0.21
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 126)	tr(0.08)	0.07	0.19
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	14	2	7
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 156)	0.5	0.1	0.3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 157)	tr(0.12)	0.09	0.22
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 167)	tr(0.2)	0.1	0.3
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 169)	nd	0.07	0.18
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	2.9	0.4	1.2
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (# 170)	0.5	0.1	0.3
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 180)	1.0	0.3	0.9
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 189)	nd	0.09	0.24
[1-8] オクタクロロビフェニル類	0.5	0.1	0.3
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.1	0.4
[1-10] デカクロロビフェニル	tr(0.1)	0.1	0.3
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	14	1.8	5.3
[7] クロルデン類	33	2.7	7.0
[7-1] cis-クロルデン	7.6	0.8	2.0
[7-2] trans-クロルデン	7.6	0.7	1.8
[7-3] オキシクロルデン	tr(1.0)	0.5	1.3
[7-4] cis-ノナクロル	4.9	0.3	0.7
[7-5] trans-ノナクロル	12	0.4	1.2
[11] HCH類	390	0.9	2.8
[11-1] α-HCH	84	0.5	1.5
[11-2] β-HCH	240	0.1	0.4
[11-3] γ-HCH(別名:リンデン)	35	0.2	0.6
[11-4] δ-HCH	29	0.1	0.3
[17] ペンタクロロベンゼン	9.7	0.7	2.1
[20] ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	nd	3.8	9.9
	nd	3.8	9.9
	nd	3.8	9.9

(注1) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。  
 (注3) 「nd」は不検出を意味する。  
 (注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。